

令和 8 年度内閣総理大臣賞受賞者受賞理由概要
女性の活躍

女性経営者による地域全体を育てる農園経営と人材育成の実現

○氏名又は名称 乾 裕佳

○所 在 地 大阪府富田林市

○出 品 財 女性の活躍

○受 賞 理 由

・地域の概要

富田林市は大阪府南東部に位置し、丘陵地と石川流域の平坦部からなる大都市近郊のベッドタウンである。瀬戸内気候の温暖な地域で、約3,300のため池を活かし、628haの耕地で都市近郊型農業が展開されており、なす、いちご、GI登録の「富田林の海老芋」などが産出され、令和5年の農業産出額は17億円に上る。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

乾氏は平成8年就農後、平成26年に乾農園4代目を継承した。作業のマニュアル化やJGAP取得で標準化を進め、千両なすでGABA認証を取得することで農園経営の安定化を図ってきた。また、「富田林の海老芋」のGI登録に向けて尽力する等、地域農業の活性化や人材育成に尽力している。

・受賞者の特色

(1) 従業員を思いやる農園経営理念と人材育成

外国人の採用では、家庭訪問により親との信頼関係の構築、JGAP取得による作業の見える化で育成と定着を促した。日本人従業員には中抜け勤務など柔軟な働き方を実現し、経営管理業務や研修機会を与えるなど人材の育成と定着を図っている。

(2) 経営の見える化・デジタル活用

乾氏は、作業記録のExcel整理やJGAP取得で圃場ごとの作業手順等を標準化し、外国語動画で情報共有するとともに、営農管理アプリを早期導入、作物ごとの生産性や労働時間、収支状況を「見える化」し、人員配置や経営判断に活用している。

(3) 地域全体を育てる農園経営

乾氏は自園のみならず地域農業全体の維持・発展に取り組む。海老芋のGI登録では栽培技術をマニュアル化し地域で共有することで新規参入を促進、販売単価の向上と作付面積の拡大を実現した。また、外国人雇用や営農管理アプリを地域へ普及させた。

(4) 地域の女性農業者としての活躍と貢献

乾氏は経営と地域活動の両面で活躍し、後進育成や女性活躍の環境づくりに尽力している。また、指導農業者として農業塾で100名超を育成し、女性部会で女性農業者同士のネットワーク形成を促進している。

・普及性と今後の発展方向

乾氏は人材の確保と定着を重視しており、従業員へ経営管理を任せたり、新入社員に新作物を担当させたりするなど、自身の経営の持続性、発展性を確保するとともに、農業塾での新規就農者育成や地域内でのハウス修理受託の新会社設立を通じ、地域全体で労働力を確保することで、持続可能な産地形成を目指している。